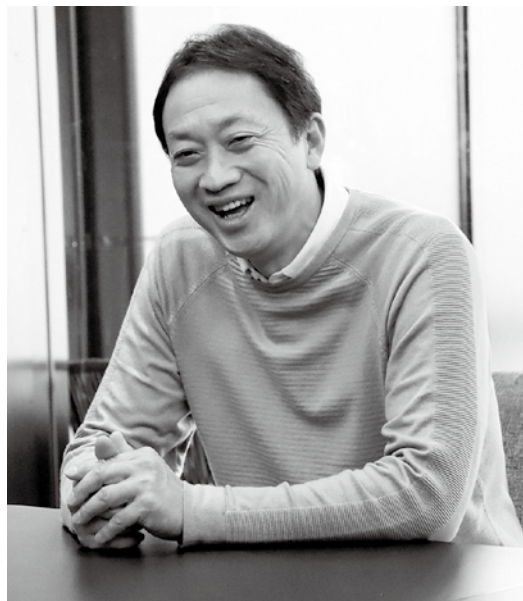


リレートーク

スポーツを通じた
人づくり・まちづくり

306



特集・市民のひろば

大倉智さん

いわきFCを運営する㈱いわきスポーツクラブ代表取締役。2016年シーズンから7年目にしていわきFCをJ3優勝へ導く。

Q J3優勝とJ2昇格を1年で成し遂げたいいわきFCの躍進をどう受け止めていますか。

チームの頑張りと思っておりますが、ここまで順調とは7年前は想像もしていなかったです。私たちの力だけではなかなか成し遂げられなかったと思っており、最終的には地域の皆さんの支えがあったからこそその結果だと感じています。

Q これまでの7シーズンを振り返ってみて、いかがでしょうか。

私たちがいわきFCは発足当初、震災からの復興のため「被災地を元気にすること」を目的に、被災者ではない私たちが発信することに意味があるという理念のなか活動してきました。しかしながら、その思いがなかなか周囲に伝わらない期間が2年



勝利を目指し練習に励む選手たち

ほどありました。どのように伝えていけばいいのか、スポーツが社会や人々にもたらす力をどのようにすれば伝わるのかとさまざまなことに真摯に取り組んでいくことで、徐々にではありますが支援者の方などが増えていったことが印象に残っています。

Q J2が舞台となりますが、今季の意気込みをお願いします。

当然、リーグ戦を戦う以上は、上のカテゴリーであるJ1を目指したいです。そのためには、日々の練習に全力で取り組むことが第一であり、次に42試合を一試合一試合、全力を出し切ることが大切だと考えています。

平均年齢22歳と若いチームですが、これまで築き上げてきたチーム力を



市民の皆さんへの優勝報告

加速できるような選手たちが揃っています。私たちは若い選手たちが成長する過程と勝利が相関していくことを信じて取り組んでいます。

発足当初からサッカーを通して地域の皆さんの生きざまを体現していく姿勢は変わっていないので、そんな姿を市民の皆さんに見せていきたいです。

Q 市民の皆さんへのメッセージをお願いします。

いわきFCが市民の皆さんとの一体感を作る活力になることを一つの目標としてこれからも努力していきたいです。

ぜひともスタジアムに足を運んでサッカーという非日常に触れていたとき、チームを後押しして欲しいです。